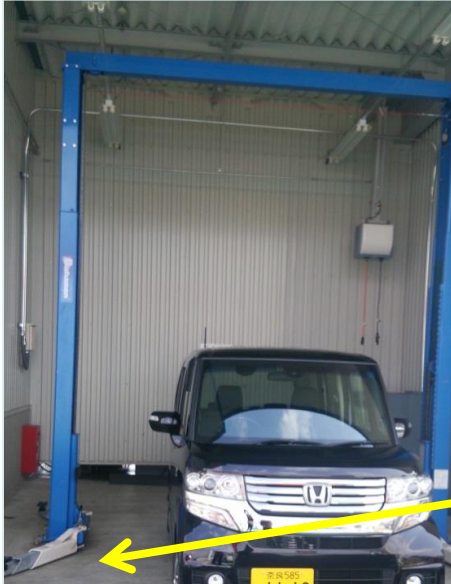




TOPICS

【VOL.4】

先月に引き続き第二弾をお届けします。
今回は業界ナンバーワンのシェアを誇る車の整備用リフター
で使っていただいている角鋼管です。
消費税駆け込み需要もあり2月3月はフル生産と聞いています。



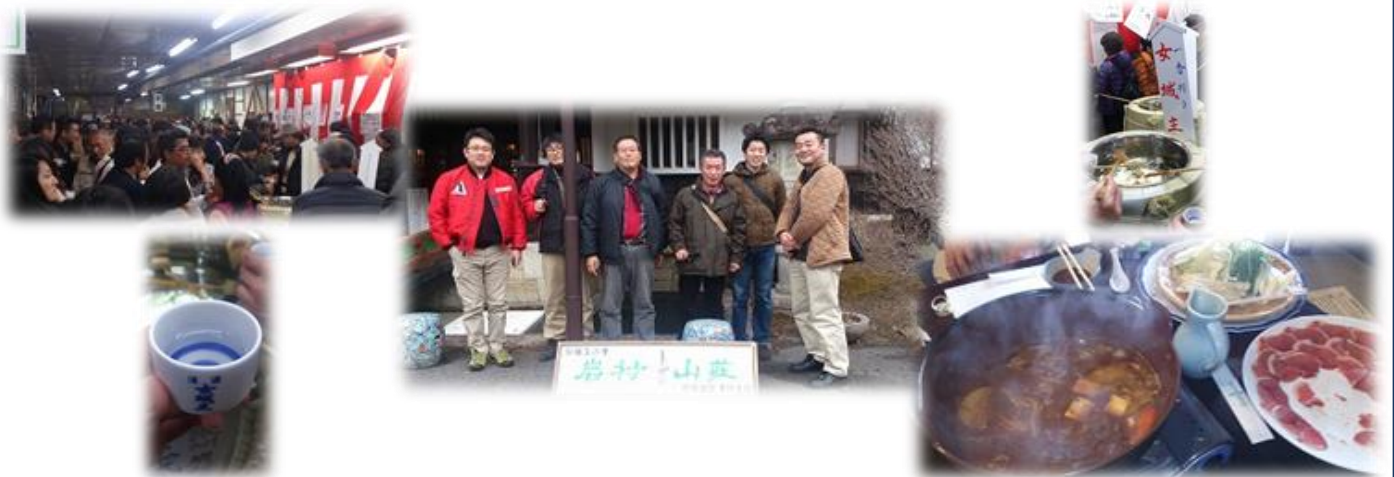
用途 車輛整備用リフト
使用サイズ 75×45×5.2



酒蔵開き

(岩村酒造in岐阜県恵那市岩村町)

2014年3月2日(日)株UEX名古屋営業所様とTTK(仲野課長、伊藤尚課員、高橋)の計6名で酒蔵開きに参加しました。自宅を出発すること約7時間、ようやく今回の目的地岐阜県恵那市岩村町に到着しました。これから始まる宴?へ期待しつつ、今も城下町の面影を残す岩村町の石畳みを登っていくと、目的地の「岩村酒造」が見えてきました。入口で試飲用のおちょこを購入し、酒蔵へと入っていくと人・人・人の超混雑。足の踏み場も無い状況でびっくり!みんな笑顔でそれぞれにお酒を楽しんでいました。私も早速、しぼりたての「女城主」を柄杓ですくって飲みましたが、これが美味しいこと、長旅の疲れも一気に吹っ飛んだ感じです。



その後は、近くの山荘にて牡丹鍋を食しました。私の家の近所でもイノシシはよく見かけますが(夜になると餌を探しに下山してくるのです)、実際に食べたのは今回初めてで、八丁味噌ベースのスープで煮込んだ鍋は絶妙で臭みも全くなく癖になる美味しさで堪能しました。食後再び酒蔵に戻って..(もう完全に出来上がっている人多数)フラフラになりながら名古屋まで戻って、宴に終止符を打ったのでした。

文 高橋 誠

【VOL.5】 今回は東京営業所から2例のTTK製品の紹介を致します。

1例目は『**空港用コンテナ用トレーラー部材**』
各航空機会社が所有し会社毎に特徴を持っているとのこと。
限られた場所でしか見られませんが確実に「コンテナ用トレーラー」というものでも、常に使いやすさを追及されている。機会があれば一度探してみてください。



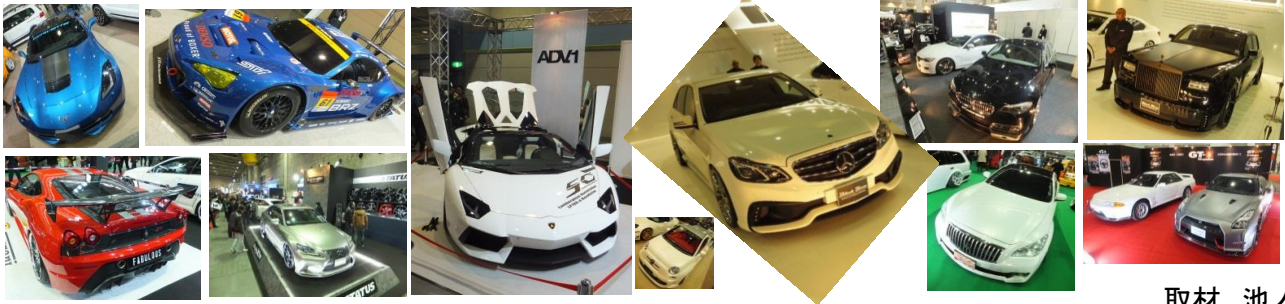
取材 川口 智弘

2例目は『**ルームランナー(健康器具)**』

国内で生産される健康器具のほとんどは耐久性を求める為、角パイプの使用が主流です。欧米では、デザイン性も重視される為、フレームには異形管が多様に使われています。その為国内の製品は人気は今ひとつでした。国内のみの展示会から海外の国も参加できる国際的な展示会が開催されるようになり、国内でも異形管の採用が増えていきます。必ずしも健康な方だけが使うものではありません。作り手の思いを形にした製品です。けが等の心配もありますが、最近では、丸パイプ・偏平楕円管・甲丸管も使われています。使われる量は大量ではありませんが、長期的で独創性のあるデザインを提案するには、異形管は好まれます。ユーザーさんのイメージを形にして頂いている工場の皆さん、並びに本社の皆さん、これからもご協力、宜しくお願い致します。



【VOL.6】 お疲れ様です!!先月(14日)の大雪の中、立ち往生している車列の渋滞にはまり、通常の4倍以上の時間をかけて帰宅した池ノ内です(;ω;)今回はその大雪の翌日に参加した、インテックス大阪で開かれたイベント『大阪オートメッセ2014』で撮影した写真を紹介します。
※車のイベントに参加は今回が初めてで、うまく撮れている自信がございません。予めご了承下さいませ。m(_ _)m



取材 池ノ内 誠

～都祁事業所だより～

備車先のアッシュラインさんが自社の大型車を導入!!
そのトラックの記念すべき初配送が弊社の荷物(都祁⇒新潟)
車番は“777”この幸運なNo.は運転手さんの達への希望だそうです。無理な配車依頼等で運送会社さんや運転手さんにはいつもご迷惑をお掛けしております。
「申し訳ございません。そしていつもありがとうございます。」
これからもお客様の元へ弊社製品を安全運転で無事に届けて下さいます様よろしくお願い申し上げます。



新入社員入社

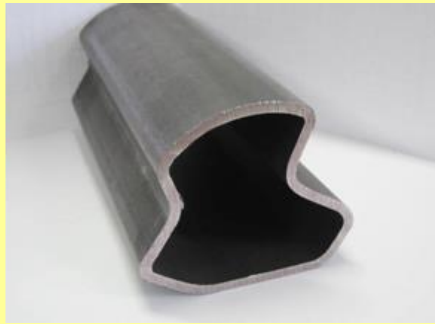
3月17日工場に新入社員2名が入社されました。
工場では恒例の焼肉で歓迎会をおこないました。
2名の紹介は次号で掲載致します。



春にはちょっと遠い秦皇島からお届けします。若干間が空きましたTTQの松村です。
 氷の上.JPG前号の前振り(そこまで厳命されたわけでもないはず)
 がありますが少しだけ寄り道。
 なにしる季節が終わってしまったので。
 これは、なんときれいな御御足でしょうか！
 もう披露されることは2度とないでしょう！
 これが見納めです！
 以上、会社近くの川上からお送りしました。
 …意外に撮るのが大変でした。
 ちなみに、氷っていたのは先月末までで
 今はすっかり溶けて釣り客でにぎわっています。



それでは、前振りに立ち返ってTTQ5号機の異形管デビュー戦の様をお伝えしたいと思います。とは言ってもまだ試作分を納めた段階で、量産はまだなのですが。注文は古い中国メーカー(60年以上歴史があるそうです)からで、洛陽にあります。以前から角鋼管は納入していましたが、今回5号機が完成したことで異形管も納入する運びとなりました！写真は、記念すべき初頭出しの様子とサンプル品です。まだまだ経験不足な5号機ですが、他の先輩達といっしょにTTQを支えていく柱になるべく動き出しましたので、これからも応援よろしくお願ひします！



文 松村 和弘

🍡 ~いっしゃんのグルメレポート~⑤

工務課の石坂です。グルメレポート第5弾！
 今回ご紹介するのは、中和幹線沿いにある。まほろばキッチン限定で
 売られている『らほつ饅頭』です。耳成高校旧グラウンド跡に出来たJAの
 産直野菜を販売する奈良県最大規模を誇る広さです。食事処、フードコート
 とバイキングレストラン、フランス料理のお店があります。以上簡単に施設の
 説明をさせていただきましたので、本題の『らほつ饅頭』について、紹介します。



外側の皮は、かりんとうで、黄色いあんこです。
 その正体は、なにかというと栗、はたまたさつまいも、
 そして驚くべき真犯人は、なんと栗かぼちゃだったのです。
 中身が分かった瞬間、サスペンスドラマのエンディング曲の
 岩崎宏美さんの聖母達のララバイが聞こえてきそうです。
 かぼちゃのくせはないし甘さひかえめで、甘いものが苦手な人も
 大丈夫です。1個130円と割高ですが、はまる人は、パズドラ並みに
 はまるかもです。私は、たまに買って帰ります。 文 石坂 忠昭

~タダリんのシネマチックステーション~No.3

2月28日より上映中の映画『ホビット 竜に奪われた王国』を今回紹介します。
 今年一番見たかった作品で、待ちきれず、さっそく鑑賞しました。
 かなり前にロード・オブ・ザ・リングという作品がありましたが、その前日談にあたる映画です。
 ホビットの冒険3部作の2作目になります。物語の簡単なあらすじをいいますと、小さくて臆病な
 ホビット族のビルボ・バギンズと勇敢なるドワーフの一行。固い友情で結ばれた仲間たちは、
 ドワーフの王国を取り戻すため、危険な旅に乗り出す。王国を奪ったのは一頭の竜。1作目は、
 竜の居る山の近くに辿り着いた所で終わっております。今作、冒頭から画面から目が離せませ
 んでした。オークという凶悪な部族に狙われます。この難局を知恵を絞って乗り切りますが、
 一難さってまた一難といったふうに、展開していきます。161分と長いですが、時間を感じさせないくらい、
 クライマックスの竜との攻防までいっしょにみれます。竜が金色に染まるシーンがありますが、それを見た瞬間
 思わず心の中で、キングギドラと叫んでしまいました。最後は、かなりいいところで、3作目に続きます。



文 石坂 忠昭

仕掛かりじか置き

【評価項目】

「工具、仕掛かり品、タポールなどの床にじか置きはない。」

【判定の目安】

次の動作に移るため運搬具に積み込み替え、または腰をかがめなくてもよい。大物は枕木の上に置いてある。

【目的】

腰をかがめる動作はムダが多い、工具のじか置きは探すが、埃がたまらないようにするためにも、床のじか置きはなくそう。

仕掛かりじか置き 補足説明

- じか置きは必ず積み替えが発生する。
- 工具は機械脇に必要な場所に工具置き場を作り、そこに戻す。
- 治具、工具が単体で機械や床の上にならない。
- 作業中以外は工具は所定位置に。
- 移動を伴う製品は床にじか置きがないよう。できるだけ台車などを利用、運搬距離を短く。



せっかく 棚があるのに..

上段の物を取る時に邪魔になります。

スペースをつぶしています。

腰をかがめます、ムダな動作ですね。

工具の直置き、散見されますね～（泣）

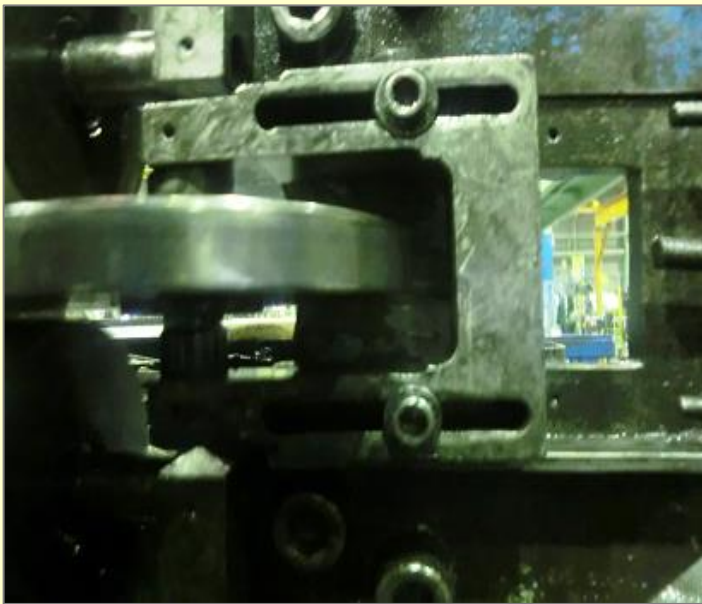
TOP15 改善提案活動のまとめ

【今月の提案 より】

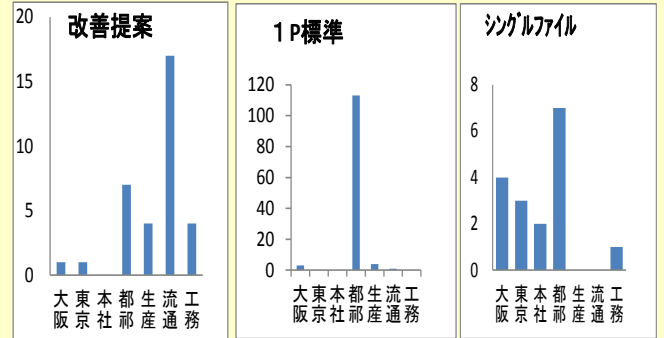
生産課グループの提案より

「矯正治具ガイドの取付け」

今までは治具を挿入する溝が浅く、固定ネジが緩いと傾いていたので、ガイドパイプを溶接した。交換する際に落ちそうになる事があったが、安全に交換でき、作業性も向上した。今回は少しの改善で、より安全な作業が出来た事例です。



11月～2月度累計



行事予定 (H26.3.25～H26.4.30)

- 3月29日 53期期末棚卸し(工場)
- 3月31日 53期アクションプラン提出締切
- 4月4日 4月度定例会議(工場)
- 4月5日 第100回全社研修集会(本社)
- 4月15日 ちょっと通信原稿締切

編集後記

53期末を迎え何かとお忙しい中、記事提供ありがとうございます。編集部より皆様へお願いがございます。原稿に挿入される写真は加工せずそのまま添付して頂くか、別添付で写真のみ送信して下さい。締切日を厳守して頂くよう併せてお願い申し上げます。54期も皆様と共にフレッシュな新聞を目指して頑張ります。